

揖斐川町の養豚場で豚コレラが発生しました (県内20例目)

【飼養状況】 3, 642頭 (親豚261頭、子豚3, 381頭)

【発生の経緯】

○8月16日 農場からの通報を受け、中央家畜保健衛生所が立入検査を実施
・食欲不振の母豚 2頭 体温39.3~40.4℃

○8月17日 病性鑑定の結果判明

- ・血液遺伝子検査 4/6頭 陽性
- ・食欲不振の母豚1頭を解剖し検査 1/1頭 陽性

○国との協議を経て、疑似患畜と決定

【今後の対応】

- ・移動制限区域内1農場に移動制限を実施。搬出制限区域内5農場に搬出制限を実施。
- ・発生農場と交差の恐れのある農場(7農場)については、国と協議が整ったうえで出荷再開。うち、発生農場への豚の移動により交差の恐れがある農場(1農場)については、清浄性確認検査を実施。
- ・発生農場と交差の恐れのあると畜場(岐阜市(1箇所))については、「岐阜県食肉市場再開バイオセキュリティ要件」を確認したうえで、搬入出荷を継続。

自分の農場を守るため飼養衛生管理基準遵守等の再徹底！

①衛生管理区域への病原体の持込み防止と消毒、車両消毒の徹底！

衛生管理区域専用の衣服及び長靴を使用し、少しでも侵入のリスクを減らす
特にイノシシ監視区域の農場では畜舎ごとの専用の衣服、長靴の設置・使用
ワイヤーメッシュ・防鳥ネットの設置等、野生動物の侵入防止対策を再徹底する。
車全体を消毒した後、タイヤ、車体下部を重点的に洗浄消毒。ステップやペダル、
ハンドルをアルコールスプレーで消毒する。

②早期発見と早期届出

毎日の健康観察を実施 異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡を

③飼養管理の記録と保管

常時から、飼養豚の飼料給与、分娩、出荷、異状の有無、死亡等について記録する。
異状を示す個体については具体的な症状、体温を記録する。

★別紙にて消毒ポイントをお知らせいたします。

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

ご不明な点がございましたら以下までお問い合わせください。
中央家畜保健衛生所：電話番号058-201-0530

【消毒ポイント】

消毒方法: 噴霧、 消毒対象: 畜産関係車両

	名称	住所
1	【県道40号】 谷汲サンサンホール	揖斐川町谷汲名札264-22
2	【国道303号】 JAいび川本店	揖斐川町上南方15
3	【県道157号】 道の駅富有柿の里	本巣市上保18-2
4	【県道217号】 神戸町役場	神戸町大字神戸1111

5 消毒ポイントについて

